

平成30年度予算に対する 各会派の要望

足立区議会自由民主党

足立区議会自由民主党は、区民の生活向上のために、左記のとおり要望した。(抜粋)

- 建設関連入札参加条件で、受注制限に対する引き続き柔軟な運用
- 現場労働者の不足や資材確保が困難な状況を鑑み、発注時期と工期の十分な検討
- 専門性が高い弱電工事に対し、区内本店登録がある専門業者への分離発注
- 区内小学校で交通安全教室に使用されている営業用貨物車両に対する補助



- 制度やプロジェクト等を実施している運送事業者区内の入札事業への優遇を検討(安全性有料事業所認定制度Gマーク等)
- 区役所並びに関連団体印刷物の区内業者への優先発注
- 北千住駅東口交通広場に指定喫煙場所の新設
- 地少協のジュニアリーダー活動に係る交通費・研修費・保険加入の助成
- 区長申立て成年後見人(候補)に対する行政書士の積極的活用
- 区民健康促進入浴事業にお

区の平成30年度予算編成に向け、各会派は各種政策を盛り込んだ予算要望書を、区長あて提出しています。その中から主な事項を掲載します。

ける使用日の拡大(土・日でも使用できるようにされたい)

- あだち菜うどんやあだち菜パスタのさらなる周知と活用法の検討
- コンベンションセンターや大規模ホテルの区内誘致
- ドローンの飛行可能エリアの設置及びドローンビジネスの研究・操縦士育成支援
- 区内共通商品券及びプレミアム商品券事業の継続
- 商店街空き店舗を活用した事業への継続支援(学童保育・老人憩いの場・子ども食堂等)
- 成人歯科健診受診率向上のため、対象者へ受診票が直接届く方式への変更
- 医療と介護の情報共有や連携強化に資する「足立区在宅医療・介護研修センター(仮称)」の設立
- 在宅医療・介護におけるICTやデータ活用の推進
- 保育士等キャリアアップ補助金支給時期早期化の要請
- 保育士の業務負担軽減のためのICT化の推進
- 区民の安全確保のため、各鉄道駅にホームドア設置
- 介護職員の確保・育成に向けた助成金の増額検討
- 私立保育園舎建替えに対し、区独自加算補助制度としての利子補給制度の創設
- 今年度施行された事後公表入札制度の今回限りの試行
- 区内本店事業者への優先的

指名及び不適格支店業者への指名制限

- 花火大会、光の祭典等の工事の区内業者への優先発注
- 区内全域の基準点現況調査、管理業務の実施
- 災害時の電線落下等の未然防止へ向けた積極的整備
- 学校トイレ洋式化・ドライ化推進計画における分離分割方式の積極採用と入札業者増加の検討
- 私立幼稚園の必要教員数の確保及び保育士採用と同等の教員採用に対する補助
- 発達相談等の増加に対し幼児発達支援のさらなる充実
- 小規模保育室への防犯カメラ設置や学校110番システム設置の補助
- 全小学校へのことも新聞(朝日・毎日・読売)の配付予算化
- 行政書士が開催している小・中学校への出前授業(法教育)の予算化

足立区議会公明党

- 足立区議会公明党は、平成30年度予算における要望を左記のとおり提出した。(抜粋)
- 木造住宅密集地域の防災施策強化、区民参加での地区防災計画推進を図りたい。
- 水害対策では、都市型水害対策の強化、事前防災行動計画(タイムライン)等の充実、水害に特化した防災ブック作成を図りたい。
- 東京女子医科大学東医療セ

ンター移転では、区民要望の実現と周辺まちづくりの環境整備を充実させたい。

- オンデマンド交通等、交通弱者対策及び交通空白地域解消に努められたい。
- 危険度や防災リスクの高い道路等の無電柱化の推進・拡充を図られたい。
- ハローワークと連携し、社会的人手不足が指摘されている職種の雇用対策の充実、民間との協創による区内企業の人材育成を図られたい。
- 在宅医療・介護の推進による情報連携体制等の整備・拡充、連携を統括する「(仮称)足立区地域包括情報会館」の建設を図られたい。



- アウトリーチ型の認知症サポート医を推進されたい。
- 総合支援事業は課題を洗い出し、さらに充実させたい。
- 発達障がい児・者支援センターの早期設置、女性健康相談センターの創設を図られたい。
- 若年層からの骨粗しょう症予防健診を実施されたい。
- 新生児聴覚検査を実施されたい。
- 認可保育園等の増設並びに地域の保育需要に対応した定員を拡充されたい。
- 復職支援等、保育士確保の支援、保育ママの待遇改善や支援体制を充実させたい。
- あだち放課後子ども教室と

連携する等、学童保育を拡充されたい。

- 養育困難世帯に対応するための支援員を拡充されたい。
- 食の提供や学びの場等、子ども居場所づくりのさらなる推進を図られたい。
- 区内でのフードバンク活動に取り組みたい。
- 児童虐待対策を充実させ、虐待予防にも有効な施策を推進されたい。
- 不登校対策として、NPOとの連携・フリースクール等の設置・大学生サポーター等幅広い人材を活用されたい。
- SNSの活用等いじめの早期発見体制を充実させたい。
- 教育現場でのICT活用を全区的に展開されたい。
- 小学校英語の教科化へ向け、外国人講師の活用、教員の英語力向上等を図られたい。
- 食品ロス削減に対する取り組みを拡充されたい。
- 省エネ家電助成事業拡充等、温暖化対策を強化されたい。

日本共産党足立区議団

- 日本共産党足立区議団の主な要望は次のとおりである。(全915項目から抜粋)
- 平和首長会議で核兵器禁止条約批准を国に求めること。
- 地域防災計画の見直しは糸魚川火災等の教訓から災害予防や避難所整備、災害弱者対策等を改善すること。
- 都市計画マスタープランに競争原理でのコンパクトシティ構想は導入しないこと。
- 住宅基本計画に若年世代の家賃補助制度、公営住宅の増設計画を取り入れること。
- 住宅リフォーム助成創設を。

道路の無電柱化の促進と自転車専用レーンの増設を。

- 交通空白地域の早期解消を。
- 区内共通商品券の拡充を。
- 小規模契約希望者登録制度を改善し、零細業者の契約を増やすよう努力すること。
- 公契約条例の立場から区内業者優先をならぬこと。
- 都市農業の振興・発展を区の基本計画に反映すること。
- 区独自の奨学金の拡充を。
- 公立保育園の増設、民間保育士の待遇改善・増員を。
- いじめ・不登校をなくすためにも35人学級の実現を。
- 給食の公費化と無償化を。



- 小学校図書館の司書配置は委託ではなく直営で実施を。
- 図書館を地域文化・まちづくりの柱にすえた施策を。
- 23区一高いがん検診の負担軽減、無料クーポン発行を。
- 大病院に脳神経内科を。
- 国保料、介護保険料等の値上げをしないこと。
- 特養ホームを増設すること。
- 障害者の通所・入所施設を増やすこと。
- 原発事故による健康被害を最小限にするため、給食食材検査や検診への助成を。
- 地球温暖化対策に待ったなしで取り組むこと。
- 戸籍・保健所等の事務事業の外部委託を撤回すること。

足立区議会民進党

- 足立区議会民進党は、全200項目を要望するが、主なものは次のとおりである
- 全職員・区民への協創理念浸透に向けて取り組むこと。
- ユニバーサルデザイン推進計画個別施策の早急な実行と、市民向け推進委員育成、全小学校での教育実施等普及啓発活動に努めること。
- 補助金交付制度の検討等、空き巣や特殊詐欺を含めた治安対策の強化を図ること。
- 23区最低の住民税・国保等の収入未済額・不納欠損金徴収を強化すること。
- 多文化共生推進の条例化等を検討すること。
- 障がい福祉センターの機能強化等により、幼児期から成人期までの発達障がいへの対応の充実を図ること。
- 健康都市実現に向けた条例を制定すること。
- 民間主導の空き家リノベーション事業を支援すること。
- 公立学校体育館の空調設備の設置を進めること。
- 給食費を公費化すること。
- 葛西用水地域についてのエリアデザインを新たに策定すること。
- 医療的ケア児と重度心身障がい児への保育事業の充実と、親のレスパイト事業を開始すること。
- 保育園の待機児童ゼロに向け早急に取り組むこと。

